



2022年8月28日

関係各位様

日本水上スキー・ウエイクボード連盟
事務局

第68回（2022年度）桂宮杯全日本水上スキー選手権大会 大会概要 ver.4

2022年8月28日時点で公開できる情報を更新しています。

大会要項

日 程	2022年9月21日（水）から9月25日（日）
開催場所	秋田県南秋田郡大潟村水上スキー場
主 催	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
主 管	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟大会組織委員会 秋田県水上スキー連盟
後 援	秋田県、大潟村、大潟村教育委員会、公益財団法人マリンスポーツ財団、
競技方法	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
参加資格	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
競技種目	スラローム、トリック、ジャンプ
ク ラ ス	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
運営日程	9月21日（水） 設営、公開練習 9月22日（木） 公開練習、競技 9月23日（金・祝） 競技、開会式 9月24日（土） 競技 9月25日（日） 競技、閉会式 （土曜、日曜、祝日は、高校生以下の競技を優先します。）
表 彰	各クラスの総合および種目別の成績上位者 男女オープンクラスの総合優勝者には桂宮杯授与
公 認	今大会は、設備、環境、ジャッジから日本記録が認められる公認大会
助 成	今大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催（予定）



大会役員

大会名誉顧問	佐竹敬久	秋田県知事
大会会長	本間徹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟会長
大会副会長	高橋浩人	秋田県大潟村村長
	笹川善弘	公益財団法人マリンスポーツ財団会長
	杉淵正英	秋田県水上スキー連盟会長
大会参与	北林強	大潟村教育委員会教育長

大会組織委員会

委員長	坂田伸一	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事長
副委員長	杉淵正英	秋田県水上スキー連盟会長
副委員長	佐坂潤	全日本学生水上スキー連盟理事長
メディカル	三輪久	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
渉外、感染対策	上鶴ボーマン麻夕子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
総務	神谷晴江	日本水上スキー・ウエイクボード連盟事務局
システム	早野秀人	日本水上スキー・ウエイクボード連盟事務局
ボート	三船武志	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
ルール	坂口直樹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員長
設備、器材	大西幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事
広報	土屋信太郎	全日本学生水上スキー連盟事務局長
監事	遠藤卓男	日本水上スキー・ウエイクボード連盟監事

ジャッジ

チーフジャッジ	坂口直樹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員長
ホモロゲーター	池田昌弘	秋田県水上スキー連盟
セイフティディレクター	正林道彦	日本水上スキー・ウエイクボード連盟ルール委員
ジャッジ	有資格者 15 名	
ドライバー	有資格者 2 名	
スコアラール	2 名	

曳航艇情報

3 イベント共通	Ski Nautique 200CB, PCM H6 Direct injection 6.2L, 12.50 x 15.50, VR4B 1,000 Cup.150 2016 Zero-off GPS / Tournament speed control system
予備艇	Ski Nautique with 2019 PCM H6 Direct injection 6.2L 12.50 x 15.50, VR4B 1,000 Cup.150 VR4B 1,000 Cup.150 2016 Zero-off GPS / Tournament speed control system

エントリー

資格およびクラス	競技規則に準ずる
エントリー受付	この概要の公開時点から、9月20日(火) 18:00 まで、エントリーを受け付けることとします。



8月31日(水)中にエントリーを済ませていただいた方には、印刷媒体として用意するパンフレットに氏名が掲載されます。

エントリー費

	一般	学生・ジュニア
1種目	¥10,000	¥5,000
2種目	¥15,000	¥7,500
3種目	¥20,000	¥10,000

2022年度の特例

- 2020年と2021年にコロナの影響で公式大会が十分に開催されなかったことを考慮して、参加資格を得るための記録の有効期間を2019年シーズンまで延ばします。

保護者の同伴

- 17歳以下の方が参加する場合は保護者が同伴するようお願いします。これは、コロナの陽性反応と判定された場合や、他の病気、および、怪我で病院などへ搬送される場合においては、必ず保護者の方に付き添いをいただくためです。
- 委任状(自身で用意してください)による保護者の代行でも構いません、ただし、事故、怪我、病気などで関連施設へ移動する際には、必ず本人に付き添って、責任を持って対応するようお願いします。

公開練習

- 大会日程に記載されている公開練習は全エントリー者が有料で参加できます。
- 準備の都合と参加希望人数に応じて、練習の内容、参加人数、1人当たりの時間配分などを主催者側で調整させていただきます。ただし、準備と設営が優先されることをご了承ください。

運営上の注意点

- 競技規則14.07の適用により、オープンクラスは全種目の予選が終わってから決勝を行います。
- 競技規則4.08の適用により、救護体制は整えますが、大会中のケガ、病気、は参加者の責任においてを対応お願いします。
- 貴重品や手荷物などの盗難や紛失、会場内外での事故などについては、大会組織委員会では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 交通、宿泊は参加者各自の責任において手配ください。
- 荷物の宅配など受け取り、発送、とも取り扱いません。ご了承ください。
- 参加選手、役員、関係者の肖像権は、主催者である日本水上スキー・ウエイクボード連盟が留保します。

本件に関する問い合わせ：

日本水上スキー・ウエイクボード連盟 坂田伸一 jwsa-info@jwsa.jp